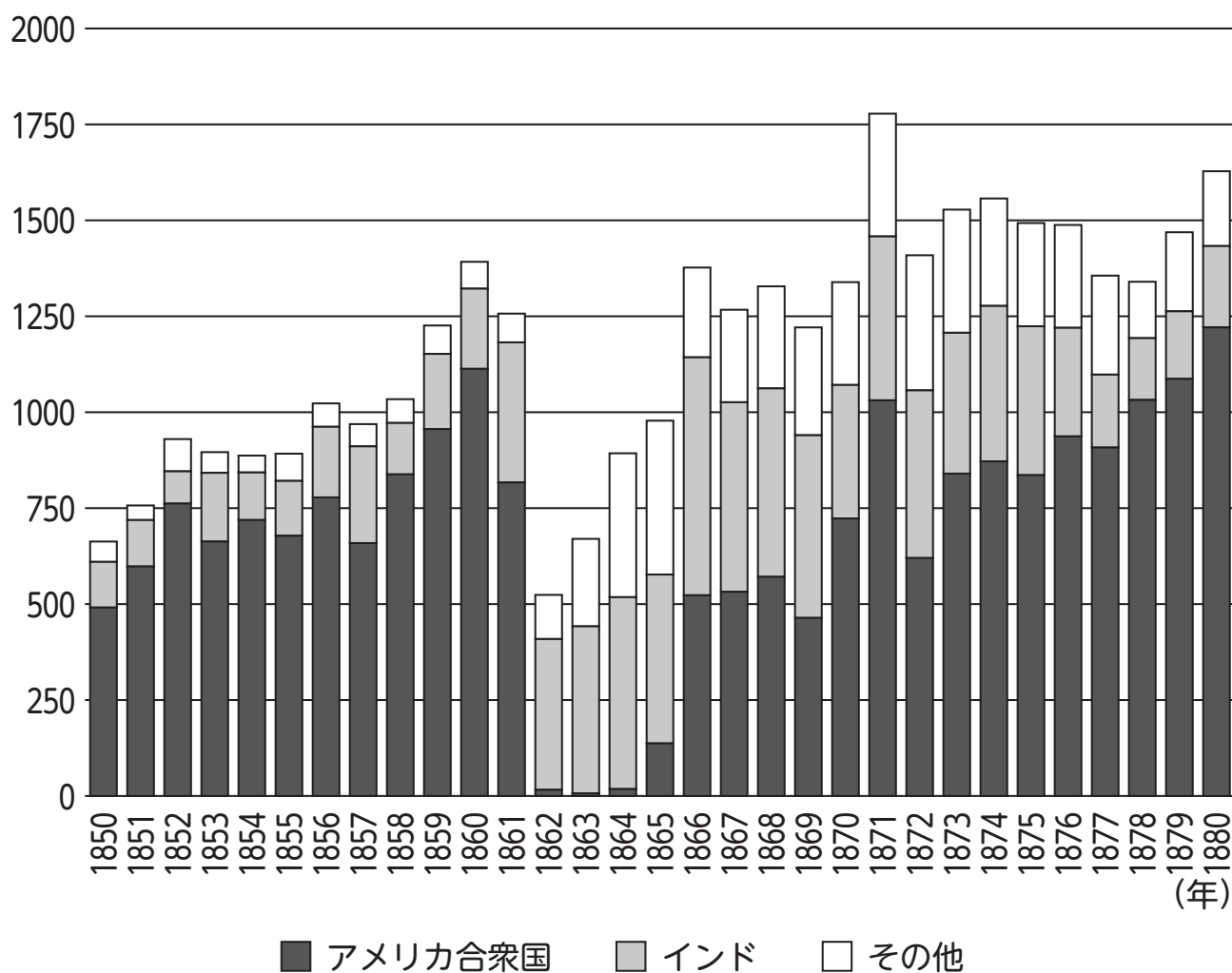


第4問 世界史探究の授業で、大陸を越えた諸地域の結び付きについて、各班で調査をした。二つの班の活動について述べた次の文章**A・B**を読み、後の**問1～5**に答えよ。
(資料には、省略したり、改めたりしたところがある。)
(配点 16)

A 1班は、大陸を越えた綿花の貿易について調べ、**グラフ**を見つけた。**グラフ**から読み取れる内容について、生徒が先生と話をしている。

グラフ イギリスの地域別綿花輸入量

(単位：100 万ポンド(注))



(注) ポンド：重量の単位。

(藤田暁男「イギリス資本主義経済の変動と植民地インドの鉄道建設
1844 年—1879 年」より作成)

山中：私たちの班は，19 世紀後半にイギリスが輸入した綿花の輸入量とその輸入元を示す**グラフ**(前ページ)を見つけた。輸入量の年ごとの変動は大きいですが，1850 年と 1880 年とを比べると，ア。

先生：そうですね。では，他にこの**グラフ**を基に考えたことを，**メモ**にまとめてみましょう。

問 1 会話文中の空欄 **ア** に入る文 **あ・い** と、その背景 **X・Y** について、最も適当なものの組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **23**

ア に入る文

あ 輸入総量が、2 倍以上に増加しています

い アメリカ合衆国からの輸入量が、3 倍以上に増加しています

背景

X 産業革命によって、マンチェスターなどを中心に、大量の工業原料が必要になった。

Y 第 1 次囲い込みによって、イングランドの畑の一部が牧草地に転換されていた。

① あ — X

② あ — Y

③ い — X

④ い — Y

問 2 生徒たちが作成した**メモ**の正誤について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

24

木村さんのメモ

53 ページの**グラフ**では，1862 年から 1865 年までの期間，アメリカ合衆国からの綿花輸入量が激減した。この時期に，イギリスはインドからの輸入により，1860 年の輸入総量の水準を維持した。

加藤さんのメモ

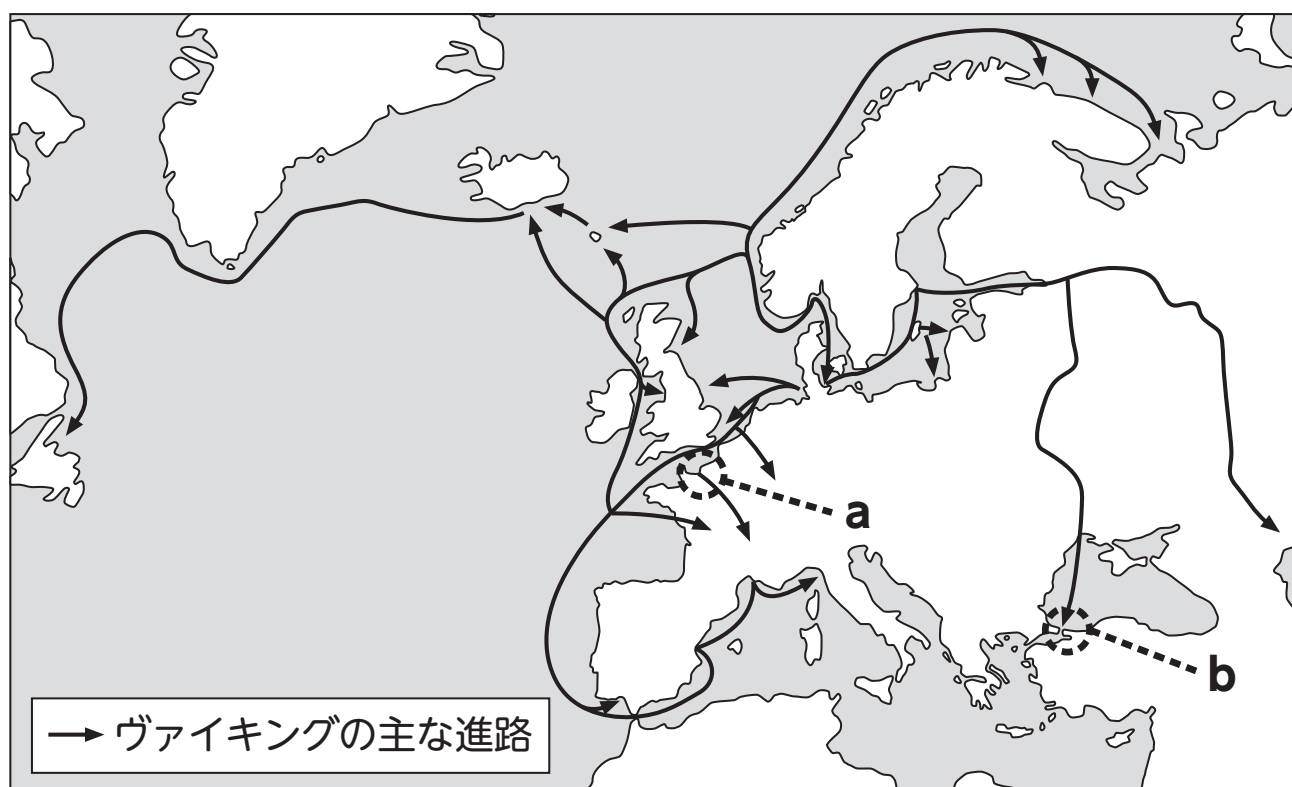
グラフにおいて，1862 年にアメリカ合衆国からの綿花輸入量は激減した。それ以降 1865 年までの期間，アメリカ合衆国からの輸入量はその前後の時期に比べて少ない。この輸入量の減少は，南北戦争の影響による一時的な現象だったと考えられる。

- ① 木村さんのみ正しい。
- ② 加藤さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

(下 書 き 用 紙)

歴史総合，世界史探究の試験問題は次に続く。

B 2班は、ヴァイキングに興味を持ち、その活動範囲を示した図を基に、メモを作成した。その上で、北米で発見された彼らの遺跡について意見を出し合った。



メモ

- ・ ヴァイキングは、西方では北米大陸まで到達した。
- ・ **a** では、□□が率いる一派が、 **イ** 。
- ・ ヴァイキングは、東方では河川を下って **b** まで進出し、 **ウ** 。

石田 : この遺跡は先住民の住居跡ではなくて、アメリカ大陸の外から来た人たちのものだと考えられているね。 **エ** ことが根拠の一つだよ。

モリス : 住居の形が 10 世紀のアイスランドと同じなので、北欧の人たちの遺跡だと分かります。ヴァイキングはアメリカ大陸にも移住したのですか。

先生 : この遺跡は 1960 年代に発見されたのですが、家畜を飼っていた形跡がないので、定住用ではなく航海に適した夏の間だけ使われていたと考えられています。北欧では手に入らない物資を入手していたようです。

工藤 : ① コロンブスがサンサルバドル島にたどり着く前 にも、アメリカ大陸とヨーロッパとの間に人の行き来があったのですね。

問 3 前ページのメモ中の空欄 **イ** ・ **ウ** に入る文の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 **25**

- ① **イ**ーイングランドを征服した
ウービザンツ帝国と接触した
- ② **イ**ーイングランドを征服した
ウーブルガリア王国を建てた
- ③ **イ**ーノルマンディー公国を建てた
ウービザンツ帝国と接触した
- ④ **イ**ーノルマンディー公国を建てた
ウーブルガリア王国を建てた

問 4 59 ページの会話文中の空欄 **エ** に入る文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① この遺跡から，ジャガイモが見つまっている
- ② この遺跡から，牛や馬を飼っていた形跡が見つまっている
- ③ この遺跡から，トウモロコシが見つまっている
- ④ この遺跡から，鉄の釘^{くぎ}が見つまっている

問 5 次の文 **I**・**II** は、ヨーロッパ人の海外進出に関する事柄である。59 ページの下線部①を含むこれらの事柄について、古いものから年代順に正しく配列したものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **27**

I ポルトガルが、アフリカ西岸への進出を始めた。

II アメリカ大陸の銀を、アカプルコからマニラへと運ぶ航路が開かれた。

- ① **I — II — 下線部①**
- ② **I — 下線部① — II**
- ③ **II — I — 下線部①**
- ④ **II — 下線部① — I**
- ⑤ **下線部① — I — II**
- ⑥ **下線部① — II — I**